迫る建設業の24年問題

ロシアのウクライナ侵攻を契機とした資材や燃料の高騰は今も続き、技術者の高齢化や人手不足といった課題も依然として深刻な状況にある。これに加え、「建設業の2024年問題」である時間外労働の上限規制適用まで1年を切った。防水業界にも急ぎこの対応が迫られている。一方、道内では札幌をはじめとした再開発、ラピダスによる千歳市内での次世代半導体製造工場建設など、道央圏を中心に大型事業が控える。北海道経済発展につながる大きなチャンスを迎えた今、業界・各団体が一丸となって目の前に山積する課題を乗り越えることが求められている。

2023年 防水特集

業界と団体、一丸となって対応を

再開発や工場建設 大型建築事業に期待

依然続く資材高騰、技術者の高齢化、人手不足

適正価格受注が最重要

北海道塗膜防水工事業協会

池田　和広会長

ここ3年間に及ぶコロナ禍もあり、全産業・業界を取り巻く環境は一段と厳しいものとなっている。以前から課題になっていた少子高齢化による慢性的な人手不足や作業員の高齢化、資材価格の高騰が顕在化している。

さらに働き方改革や残業時間の上限規制の猶予期間が来年3月までに迫り、対応が急務だ。

また運輸業も同様の課題を抱えており、価格転嫁のタイムラグを短くする工夫が必要。

この先もしばらく続くことが想定される人手不足や資材の高騰、輸送費の上昇に加えて働く時間が規制され、人件費を確保していくためには適正な価格での受注が最重要課題だ。

そのためには設計価格の大幅な見直しが不可決だが、同時に各社が機械化や省力化を図り、効率よく施工するための改善に日々まい進する。

防水業界の材料出荷ベースの統計では、ウレタン（塗膜）防水がシェアでは首位。引き続き、各社がたゆまぬ努力を重ね、会社経営の継続で雇用を守り、社会活動を持続することがパーパス（企業の存在意義）であるという理念とSDGsで表現される地球環境を守ることとの両立にも取り組まなければならない。

会長に就任して1年がたったが、課題は山積している。役員に選出した女性の声も反映し、新たな協会づくりをしなければ。引き続き、防水業界全体として適材適所で共存し、業界を取り巻く環境の変化に柔軟に対応して協会員各社と協会の発展に取り組んでいきたい。

時間外労働、改善促す

北海道アスファルト防水工事業協同組合

髙木　好一理事長

建設業の2024年問題である時間外労働の罰則付き上限規制適用まで1年を切り、防水業界としても対応が急務だ。社長を務めるソロ防水北海道（本社・札幌）では変形労働時間制を採用した。残業時間を含め1年間の行動計画を作り、4週8休の達成に取り組んでいる。

組合でも昨年に引き続き、働き方改革セミナーを開くなどして改善を促していく。やるべきことはきちんとやり、業界として足並みをそろえていきたい。

石油製品を扱っているため原油高で直接的な打撃を受けている。昨年は2度、材料が値上がりし、ことしも上がる気配があり厳しい。ただ、北海道新幹線や札幌市内の再開発があり今後も仕事量が減ることはないとみている。コロナ禍でも新築や改修が続くなど悪い状況ではなかった。

業界の現状を見ると、道内ではトーチ工法が主体。手軽さなどの利点があるためだ。熱工法も信頼性は高いが、近年は採用が減っている。組合として技術を継承していくためにも、この2つの工法の普及に向けて道や札幌市に働きかけをしていく。

少子高齢化で業界に若い人がなかなか入って来ないが、指をくわえて見ているわけにはいかない。自社では昨年、30代を2人、20代を1人雇った。それなりの賃金を出して来てもらっている。賃金上昇も見据えた単価で受注しているが、大事なのは受注量ではなく、仕事の中身で評価されることだと思っている。

労務単価、2割上昇期待

北海道シーリング工事業協同組合

川原田　義行理事長

資材の高騰はいまだ高止まりの状況が続いているが、マンションの大規模改修を中心に学校の修繕など公共施設も加わり、前年より受注が増えている。札幌だけでなく、道内の各地域で工事が出ている印象だ。

建設業の2024年問題は、課題がある中で取り組んでいかなければならないが、われわれが最も注目しているのは労務単価がどれほど上昇するかだ。シーリング防水は、人件費のウエートが他の工事よりも高い。1週間のうち1日でも休日が増えるとなれば、最低でも2割の伸びを期待したいところだ。

24年問題を見越してなのか、来年4月以降の工事の見積もり依頼が例年にないほど多い。ことしの受注量の増加も、これを見据えて工事を前倒ししているものもあると考えている。

ただ、4月以降の工事は工期が長期化することに加え、工事費も増額する。今は豊富な民間工事だが、15年としていた改修のサイクルを今後は20年に延ばすといった流れに陥ることも懸念している。

このほか新しい話題として、ことし5月に組合の若手が主導となり「北海道シーリング連合会」を発足した。構成する51者のほとんどは、組合員以外の小規模企業や一人親方だ。

情報交換などを通じて連携を深め、札幌の再開発やラピダスの千歳市進出といった大型事業、これらに派生した事業などにも対応していこうというのが趣旨。若手で業界を盛り上げる姿勢が出てきていることは、個人的に期待している。

横の連携強め価格守る

北海道シート防水工事業協会

渡部　一郎会長

ことしは雪解けが早く、どの防水業者も忙しい状態。通常秋ごろのピークを雪解け後すぐに迎えた。秋口、今まで以上に仕事があるのか心配だ。

ゴム系シートは、近年受注が少なく、自衛隊隊舎のひさし部分など例年通りの案件が主だ。

人材に関しては、高齢による退職が相変わらず多い上、新人が入ってこないことが課題だ。企業単体だけでなく、ゼネコンと一緒に各職種を集めて学校訪問をして対策している企業もある。

資材価格高騰に関しては、提供価格の調整にこれまで協力的だったメーカーも今は体力が少なく余裕がない。ゼネコンもある程度理解しているが今後の受注に対しては単価上昇に対応してくれるよう交渉しなくては。

技能検定は、ゴム系、塩ビ系ともに数年前からメーカーと連携を図り、協会主導へとシフトしていきたいと考えていた。塩ビ系の技能検定は協会に新規入会した企業の協力もあり、組合だけで運用することができたのが一つ成功といえる。

これからの防水業界は横のつながりが大切だ。各関連団体も同じ会員企業が参加しており、大体が顔なじみだ。メーカーも含めた協力で業界としての価格を守る必要がある。横の連携をつないでいかなくては、業界自体が生き残っていけない。

協会としては、ことし体制強化できたため、さらに会員の団結を深める。協会への入会を促進して横の連携を強め、防水単価を落とさない。そんなメリットも強調して会員数の拡大にも努めたい。

北海道塗膜防水工事業協会（略称 北塗協）

事務局　〒062−0938 札幌市豊平区平岸8条13丁目2−28−201号　TEL･FAX（011）822−3355

新築･改修に関わる防水工事の御用命は信頼のおける当協会員にお任せ下さい。

■協会員

㈱アイ・ディー・エフ	（旭川市）	電話（0166）57−1831	㈱シオン	（札幌市）	電話（011）873−4151	㈱北星技研	（札幌市）	電話（011）742−3878
㈱アクアグレース	（札幌市）	電話（011）855−2621	㈱ジャクアシステム	（札幌市）	電話（011）688−6815	北海道ケミカル㈱	（札幌市）	電話（011）831−2552
エスアイ工業㈱	（稚内市）	電話（0162）33−6407	第一工業㈱	（北見市）	電話（0157）23−4155	北海道特殊防水㈱	（札幌市）	電話（011）642−6336
コニシ工営㈱	（札幌市）	電話（011）764−3001	㈱髙杉興業	（札幌市）	電話（011）711−4061	北海道レヂボン㈱	（札幌市）	電話（011）831−4065
㈱互建防水工業	（帯広市）	電話（0155）25−5776	天龍工業㈱	（札幌市）	電話（011）791−5849	㈱ヤマトイシハタ	（函館市）	電話（0138）43−2663
㈱サンキット・エーイー	（札幌市）	電話（011）572−1110	㈱東都工業	（札幌市）	電話（011）863−1647	㈱レジテック	（釧路市）	電話（0154）64−7300
サンコー防水防蝕工業㈱	（札幌市）	電話（011）863−3881	フクタカ工業㈱	（札幌市）	電話（011）856−4622	㈱ワタナベ	（豊浦町）	電話（0142）83−2057
三幸ケミカル㈱	（札幌市）	電話（011）765−0035	フジ美建工業㈱	（室蘭市）	電話（0143）26−2020			

■賛助会員　AGCポリマー建材㈱　シーカ・ジャパン㈱　保土谷建材㈱　㈱エイ・アール・センター　田島ルーフィング㈱

北海道アスファルト防水工事業協同組合

新築、改修の防水工事は高品質と責任施工の当組合員にお任せ下さい。

組合員

㈱アクアグレース	（札幌市）	☎(011)855−2621	日新建工㈱札幌営業所	（札幌市）	☎(011)871−6380	東興アイテック㈱	（函館市）	☎(0138)49−8571
クレミス工業㈱	（札幌市）	☎(011)882−1232	日本防水総業㈱	（札幌市）	☎(011)231−7511	㈱昌興建設	（砂川市）	☎(0125)54−1166
㈱札幌三星	（札幌市）	☎(011)618−3255	㈱濱建	（札幌市）	☎(011)261−5676	㈱寒地防水	（旭川市）	☎(0166)36−5166
㈱綜合防水工事	（札幌市）	☎(011)771−8834	ビルドプロテック㈱	（札幌市）	☎(011)884−2885	日本防水総業㈱旭川	（旭川市）	☎(0166)47−1050
㈱ソロ防水北海道	（札幌市）	☎(011)751−1736	北開技研工業㈱	（札幌市）	☎(011)851−6711	エスアイ工業㈱	（稚内市）	☎(0162)33−6407
㈱髙杉興業	（札幌市）	☎(011)711−4061	㈱防水センター	（札幌市）	☎(011)683−5616	上嶋工業㈱	（帯広市）	☎(0155)33−3111
㈱東京興業貿易商会札幌支店	（札幌市）	☎(011)875−8881	大和防水工業㈱	（札幌市）	☎(011)641−1717	㈱互建防水工業	（帯広市）	☎(0155)25−5776
㈱東都工業	（札幌市）	☎(011)863−1647	㈱辻脇興業	（石狩市）	☎(0133)77−5993	ナカイチ防水㈱	（釧路市）	☎(0154)51−0886

賛助会員　田島ルーフィング㈱札幌営業所　日新工業㈱ 札幌営業所　昭石化工㈱

事務局　札幌市中央区北2条東3丁目2−2　TEL（011）222−0019 FAX（011）222−0046

シーリング工事の御用命は信頼のおける組合員にお任せ下さい

北海道シーリング工事業協同組合

北シ協はシーリング防水施工の確かな品質づくりを目指すプロの技術集団です。

組合員（16社）

■道央ブロック

㈱カトウシーリング工業	（札幌市）	☎(011)772-1381
技研シール工業㈱	（室蘭市）	☎(0143)45-1851
㈲サンコーシール	（札幌市）	☎(011)762-2669
セイコー技建㈱	（札幌市）	☎(011)783-2830
㈱たくみ	（札幌市）	☎(011)876-9170
㈱タケイチ工業	（札幌市）	☎(011)764-2884
㈱トーホーシール	（札幌市）	☎(011)772-4976
中田工業㈱	（千歳市）	☎(0123)23-3960
中田工業㈱	（室蘭市）	☎(0143)43-2220
北洋コーキング㈱	（札幌市）	☎(011)821-7947
㈲丸真工機	（北広島市）	☎(011)377-5138

■道南ブロック

㈱馬場工業	（函館市）	☎(0138)53-2260

■道東ブロック

㈱互建防水工業	（帯広市）	☎(0155)25-5776
第一工業㈱	（北見市）	☎(0157)23-4155
ナカイチ防水㈱	（釧路市）	☎(0154)51-0886

■道北ブロック

㈱武田建商	（旭川市）	☎(0166)62-1140

賛助会員（11社）

オート化学工業㈱　セメダイン㈱　小林通商㈱
カモ井加工紙㈱　ニチバン㈱　北商物産㈱
コニシ㈱　シーカ･ジャパン㈱　タウンマテリアル㈱
サンスター技研㈱　潮物産㈱

事務局　〒060−0032　札幌市中央区北2条東10丁目（すずかけビル）
TEL（011）251-3364　FAX（011）210-0312
URL:http://www.hokusikyou.or.jp
E-mail:office1@hokusikyou.or.jp

北海道シート防水工事業協会

環境にやさしく、耐久性に優れた防水工事をお探しなら
技術と信頼の当協会員にお任せ下さい。

会長	渡部一郎	（日本防水総業㈱）	幹事	平義隆	（ビルドプロテック㈱）
副会長	中川健	（北開技研工業㈱）	幹事	小仲崇哲	（㈱アクアグレース）
副会長	藤田久美	（板谷土建㈱）	会計監査	橋本正敬	（㈱ピーエス防水）

■正会員

㈱アクアグレース	小仲崇哲	☎(011)855-2621	日本防水総業㈱	長竹晃平	☎(011)231-7511
石川板金㈱	石川正明	☎(0153)72-2431	㈱ピーエス防水	渕名秀樹	☎(011)823-7366
板谷土建㈱	坂本克範	☎(011)511-8811	ビルドプロテック㈱	佐藤孝之	☎(011)884-2885
㈱札幌三星	太田晃弘	☎(011)618-3255	フクタカ工業㈱	小仲秀俊	☎(011)856-4622
㈱ソロ防水北海道	髙木好一	☎(011)751-1736	北開技研工業㈱	中川健	☎(011)851-6711
㈱トビキン	飛澤周吾	☎(011)846-3385	㈱防水センター	高須賀亨	☎(011)683-5616
中田工業㈱	中田圭介	☎(0123)23-3960	㈱ラシット	吉野宏明	☎(011)781-3908

■賛助会員

住ベシート防水㈱	西川元継	☎(0133)64-6687	三ツ星ベルト㈱	金田知典	☎(03)5202-2506
田島ルーフィング㈱	佐藤智一	☎(011)221-4014	ロンシール工業㈱	村上祥司	☎(011)271-0411
ニッタ化工品㈱	有賀信彦	☎(011)218-7280	日新工業㈱	加藤守宣	☎(011)215-1034

事務局　〒060−0032 札幌市中央区北2条東3丁目2−2 マルタビル札幌4階　☎011−215−1860